



幼稚園だより

2月号

令和5年1月31日
千代田区立九段幼稚園
〒102-0075
千代田区三番町16
TEL.3263-0567
FAX.3263-0731 九段幼稚園HP
<http://www.kudan-e.ed.jp>



「次への準備期間」

園長 横澤 峰紀子

全国的に最強寒波が到来した先週。交通機関や生活への影響も大きく、各地で起きた車や列車が立ち往生する様子や、水道管の凍結に関する話題などが、テレビやネットで取り上げられていました。大人にとっては、思わず顔をしかめるようなこのニュースも、子どもたちにとっては、絶好のチャンス!となりました。園庭の池の水が凍ったり、花壇や園庭に霜柱ができたりと、今年初の冬ならではの自然現象と出会うことができたのです。どれだけ大きな霜柱や氷の塊がとれるか試したり、バケツ一杯に霜柱を集めたり、土と混ぜてみたり、また、園庭の池が凍っていたことから、小学校の池の水も凍っているかも?と、予測して確認に行く姿も見られました。久しぶりに、多くの子どもたちが園庭に集まり、賑わう週となりました。

さて、いよいよ明日からは一年で最も寒い時期と言われている2月になります。そして、2月3日は節分。文字通り、季節を分かち日です。まだまだ寒さは続きそうですが、ようやく暦の上での春が訪れます。各ご家庭では、進級や就学に向けて、用品の準備や再確認をしたり、起きる時間や寝る時間など、生活のリズムを整えたりなど、親子でたくさん話をしながら、準備を進められていくことと思います。園では、年長児から年中児へ、誕生会の司会や、当番の仕方や内容などについて引き継いだり、各学年で使ってきた遊具や用具を次の学年に引き継げるように、片付けたり整理をしたりなどします。そのような目に見える準備を進めていくことで、心の準備も整ってきます。

「もうすぐ〇〇だから」と、ひとつ大きな学年になることへの期待感や自覚のようなものが芽生えてくるのが、子どもたちの姿を見ていると分かります。先日、夏によく使っていた水遊びの道具を5歳児がきれいに洗って片付けようとしているのを、4歳児がじっと見つめていました。それに気付いた5歳児が、「これはね、この箱の中に片付けるの。こうやって」と、丁寧にやって見せ、優しく声を掛けていました。すると、教わった4歳児は、「教えてくれてありがとう」ととても丁寧に応えていました。大人が気付かない様々な場面で、伝承されていくこと、引き継がれていくことがあるのでしょうか、感慨深い場面でした。

今年度の残り僅かな貴重な日々、一人一人の成長の喜びをしっかりと受け止めながら、次への準備期間として、丁寧に過ごしていきたいと思っています。

【3歳児 ちゅうりっぷ組】

- 栽培している植物や野菜の生長を喜んだり冬から春への季節の変化を感じたりする。
- 自分なりの思いやイメージを出しながら好きな遊びを楽しむ中で、友達の思いに触れる。

【4歳児 ゆり組】

- いろいろなことに興味をもって、繰り返し関わったり、自分たちで遊びを考えて進めたりすることを楽しむ。
- 年長児の役割を知って引き継いだり、学級のつながりを感じながら一緒に活動したりする。

【5歳児 さくら組】

- 友達と一緒に遊びや活動を進め、つながりを感じながら、協力して取り組む楽しさや達成感を味わう。
- 日々の生活や修了に向けての活動の中で、自分の成長を感じるとともに、就学への期待感をもつ。

※降園時刻が通常と異なる日 ◇教育課程外の行事

日	曜	2月行事予定
1	水	
2	木	安全指導日
3	金	連合作品展始 豆まき会 研究保育
4	土	
5	日	
6	月	連合作品展終 英語で遊ぼう カンガルータイム (5)
7	火	発育測定
8	水	避難訓練 発育測定
9	木	音楽会
10	金	発田先生のミニ小学校 (5) 巡回アドバイザー来園日 (全日) スクールカウンセラー来園日
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	歌のコンサート お話の国
14	火	花と友達 (4・5)
15	水	◇さつき会定例会
16	木	お別れ遠足 (5)
17	金	保育参観① (3・4・5)
18	土	
19	日	
20	月	保育参観② (4・5) 図書館司書来園日
21	火	保育参観③ (3・4・5)
22	水	新入園児保護者会
23	木	天皇誕生日
24	金	スクールカウンセラー来園日
25	土	
26	日	
27	月	小学校児童朝会参加・1年生授業見学 (5)
28	火	誕生会

<3月行事予定>

1	水	学級懇談会 (3)
2	木	学級懇談会 (4) 誕生会
3	金	雛祭り会
4	土	
5	日	
6	月	避難訓練 発育測定
7	火	安全指導 発育測定
8	水	
9	木	お別れ会 巡回アドバイザー来園日 (午後)
10	金	